

DOCUMENT 1/1
DOCUMENT
NUMBER
@: unavailable

1. JP.62-092147.U
(1987)

BACK

NEXT

MENU

SEARCH

HELP

⑤ 日本国特許庁(J.P.)

⑥ 実用新案出願公開

⑦ 公開実用新案公報(U) 昭62-92147

⑧ Int.Cl.

識別記号

序内整理番号

⑨ 公開 昭和62年(1987)6月12日

B 23 C 17/00
B 23 C 5/26F-7226-3C
5207-3C

審査請求 未請求 (全2頁)

⑩ 考案の名称 切削工具ユニット

⑪ 実 願 昭60-182655

⑫ 出 願 昭60(1985)11月27日

⑬ 考案者 下 村 博 東京都品川区西品川1丁目27番20号 三菱金属株式会社東京製作所内
⑭ 考案者 飯 塚 和 男 東京都品川区西品川1丁目27番20号 三菱金属株式会社東京製作所内
⑮ 考案者 宇 田 川 龍 男 東京都品川区西品川1丁目27番20号 三菱金属株式会社東京製作所内
⑯ 出 願 人 三菱金属株式会社 東京都千代田区大手町1丁目5番2号
⑰ 代 理 人 弁理士 志賀 正武

⑱ 実用新案登録請求の範囲

アーバと、それに保持される切削工具とからなり、工作機械に取り付けられる切削工具ユニットにおいて、前記アーバと前記切削工具の何れか一方の外表面の目視可能な位置には、これらアーバと切削工具との総重量が表示されていることを特徴とする切削工具ユニット。

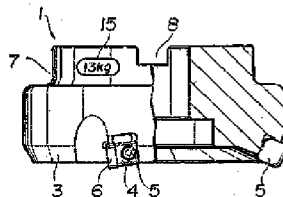
図面の簡単な説明

第1図および第2図はそれぞれ本考案の一実施

例の切削工具ユニットを構成するスローアウェイ式正面フライスおよびアーバの一部断面とした側面図、第3図および第4図はそれぞれ他の実施例を構成するスローアウェイ式エンドミルおよびアーバの一部断面とした側面図である。

1……スローアウェイ式正面フライス(切削工具)、2、17……アーバ、16……スローアウェイ式エンドミル(切削工具)。

第1図



-127-

JP.62-092147,
U
☒ STANDARD ☐ ZOOM-UP ROTATION ☐ No Rotation
☐ REVERSAL

RELOAD

PREVIOUS PAGE

NEXT PAGE